



水元公園は、小合溜（こあいだめ）に沿ってつくられた水郷公園です。

園内には小合溜から引かれた大小の水路が流れ、ポプラ並木やメタセコイアの森、ハンノキなどの水辺の植物が水郷景観をつくり出しています。

また、春の桜、夏の花菖蒲・オニバス、秋のドングリ、冬のカモなど四季折々の見どころが満載です。

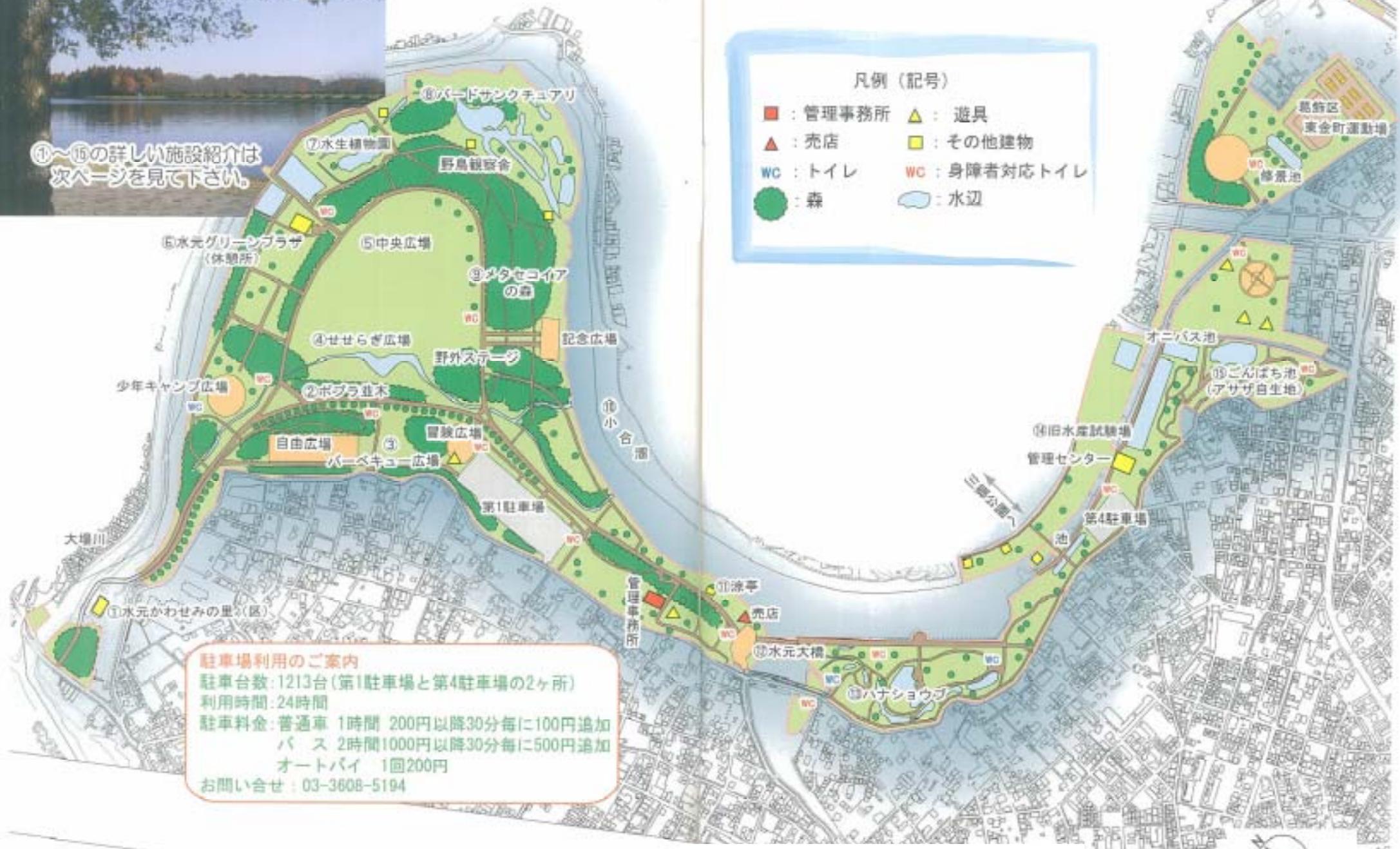
## 目 次

水元公園の施設案内	p.1
春・夏・秋・冬の水元公園	p.5
水元公園の野草	p.13
水元公園の野鳥	p.15
アサザとオニバス	p.17
旧水産試験場	p.19
イベント	p.21
水元・金町・柴又周辺めぐり	p.23
水元公園の歴史	p.29
水元公園への交通	p.31

水元公園の開園面積：86.047ha  
(H18. 6. 1現在)

# 水元公園の施設案内

①～⑮の詳しい施設紹介は  
次ページを見て下さい。



凡例(記号)

■ : 管理事務所	▲ : 遊具
▲ : 売店	■ : その他建物
WC : トイレ	WC : 身障者対応トイレ
● : 森	○ : 水辺

**駐車場利用のご案内**  
 駐車台数: 1213台(第1駐車場と第4駐車場の2ヶ所)  
 利用時間: 24時間  
 駐車料金: 普通車 1時間 200円以降30分毎に100円追加  
 バス 2時間1000円以降30分毎に500円追加  
 オートバイ 1回200円  
 お問い合わせ: 03-3608-5194

この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)18都市基交第506号

「この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)19都市基交第132号」

「この背景の地形図は東京都都市整備局と東京デジタルマップ株式が著作権を有しています。(承認番号)19東デ共許第009号」



# 施設紹介



①～⑯までの施設の位置は  
前ページを見て下さい



①水元かわせみの里

カワセミなどの野鳥や水生植物、魚の観察ができるほか水元の動植物をわかりやすく展示しています。小合溜の水を浄化する施設でもあります。



②ポプラ並木

高さ20mに達するポプラの並木が1.2kmも続き、水元公園の象徴の一つとして親しまれています。



③バーベキュー広場

中央広場を見渡せる1haのエリアを、時間を設定してバーベキューができる広場として開放しています。



④せせらぎ広場

広々とした中央広場を背景に人工のせせらぎが流れています。くるぶしくらいまでの浅瀬なので、安心して水遊びが楽しめます。



⑤中央広場

なだらかな丘になっているので、跳んだり・跳ねたり・思いっきり手を伸ばしたり・寝転んだりして楽しんで下さい。



⑥水元グリーンプラザ

水元公園内の自然をわかりやすく展示したコーナーやギャラリーがあります。



⑦水生植物園

水生植物園にはスイレンや、ヒシ、ガマ、ヨシなどたくさんの水生植物が植えられています。



⑧バードサンクチュアリ

3つの観察舎からサンクチュアリの中をのぞくとサギやカワウなどの鳥がたくさん見られます。



⑨メタセコイアの森

生きている化石として知られるメタセコイア約2,000本が生育しており、都立公園最大規模をほこります。新緑から紅葉、落葉と四季折々の美しい姿が見られます。



⑩小合溜(にあいだめ)

約270年前に造られた旧古利根川の遊水池で、江戸の町を洪水から守り水田を潤す水源でした。このことから「水元」の名がつけられました。



⑪涼亭(りょうてい)

小合溜のほとりに立つ集会施設(有料)で、休憩所も併設しているので軽飲食を楽しむことができます。



⑫水元大橋

水元大橋は、中央入り口近くにある水色の橋で、水元公園のシンボルになっています。



⑬花菖蒲園(ハナショウブ)

約100品種14,000株のハナショウブが植えられています。都内有数の規模をほこり6月上旬から下旬にかけて次々と花を咲かせます。



⑭旧水産試験場

(きゅうすいさんしけんじょう) 都の天然記念物に指定されているオニバスが生育している池や金魚展示場があります。



⑮ごんばち池

都内で唯一のアサザの自生地です。アサザは5月～9月に水の上に黄色く可憐な花を咲かせます。



# 春の水元公園



ホトケノザ

水元公園の春は、ホトケノザやヒメオドリコソウが足元で咲きはじめ、ツクシも顔を出します。3月下旬～4月上旬には、水元さくら堤の桜が満開になります。メタセコイアやヤナギの新緑も日に日に美しくなり、色とりどりの春に包まれた季節になります。

日だまりでは“春の女神”と呼ばれるツマキチョウが飛びまわり、水元かわせみの里の近くではカワセミの巣造りもはじまります。



カワセミ



ツマキチョウ



水元さくら堤の桜



ヒメオドリコソウ

凡例 (記号)

■	管理事務所	▲	複合遊具	WC	: トイレ
▲	売店	■	その他建物	WC	: 身障者対応トイレ

この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)18都市基文第505号

「この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)19都市基交第132号」

「この背景の地形図は東京都都市整備局と東京デジタルマップ株式が著作権を有しています。(承認番号)19東デ共許第009号」



# 夏の水元公園



ハナショウブ



メタセコイアの森

夏になると、オニバスやアサザなどの貴重な水生植物や1万株以上のハナショウブが力強く咲きほこります。また、そのまわりではギンヤンマやチョウトンボなどのトンボがたくさん飛交います。

ヨシ原では、夏鳥のオオヨシキリが「ギョギョシ・ギョギョシ」と騒がしく鳴き、林でもアブラゼミやミンミンゼミが大きな声で鳴き、とてもにぎやかな季節になります。

メタセコイアの森の木陰は、とても涼しく気持がよいので、ぜひ立ち寄ってください。



オニバス



アサザ



ハス



花島池園



200M

凡例 (記号)

- : 管理事務所    ▲ : 複合遊具    WC : トイレ
- ▲ : 売店            □ : その他建物    WC : 身障者対応トイレ

「この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)19都市基交第132号」

「この背景の地形図は東京都都市整備局と東京デジタルマップ㈱が著作権を有しています。(承認番号)19東デ共許第009号」

この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)18都市基交第505号

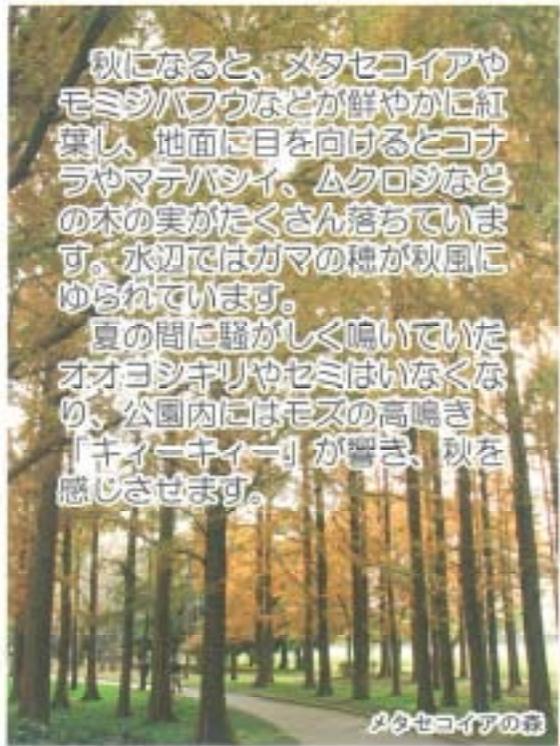
# 秋の水元公園



ガマ

「この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)19都市基交第132号」

「この背景の地形図は東京都都市整備局と東京デジタルマップ㈱が著作権を有しています。(承認番号)19東デ共許第009号」



秋になると、メタセコイアやモミジバフウなどが鮮やかに紅葉し、地面に目を向けるとコナラやマテバシイ、ムクロジなどの木の葉がたくさん落ちていきます。水辺ではガマの穂が秋風にゆられています。  
夏の間は騒がしく鳴いていたオオヨシキリやセミはいなくなり、公園内にはモスの高鳴き「キーキー」が響き、秋を感じさせます。

メタセコイアの森



モス



駐車場のモミジバフウ



- コナラ
- メタセコイア
- マテバシイ
- スタジイ
- ムクロジ
- モミジバフウ
- カヤ
- サイカチ
- ナンキンハゼ
- ツクバネガシ



花菖蒲園の近くにあるハゼクキ

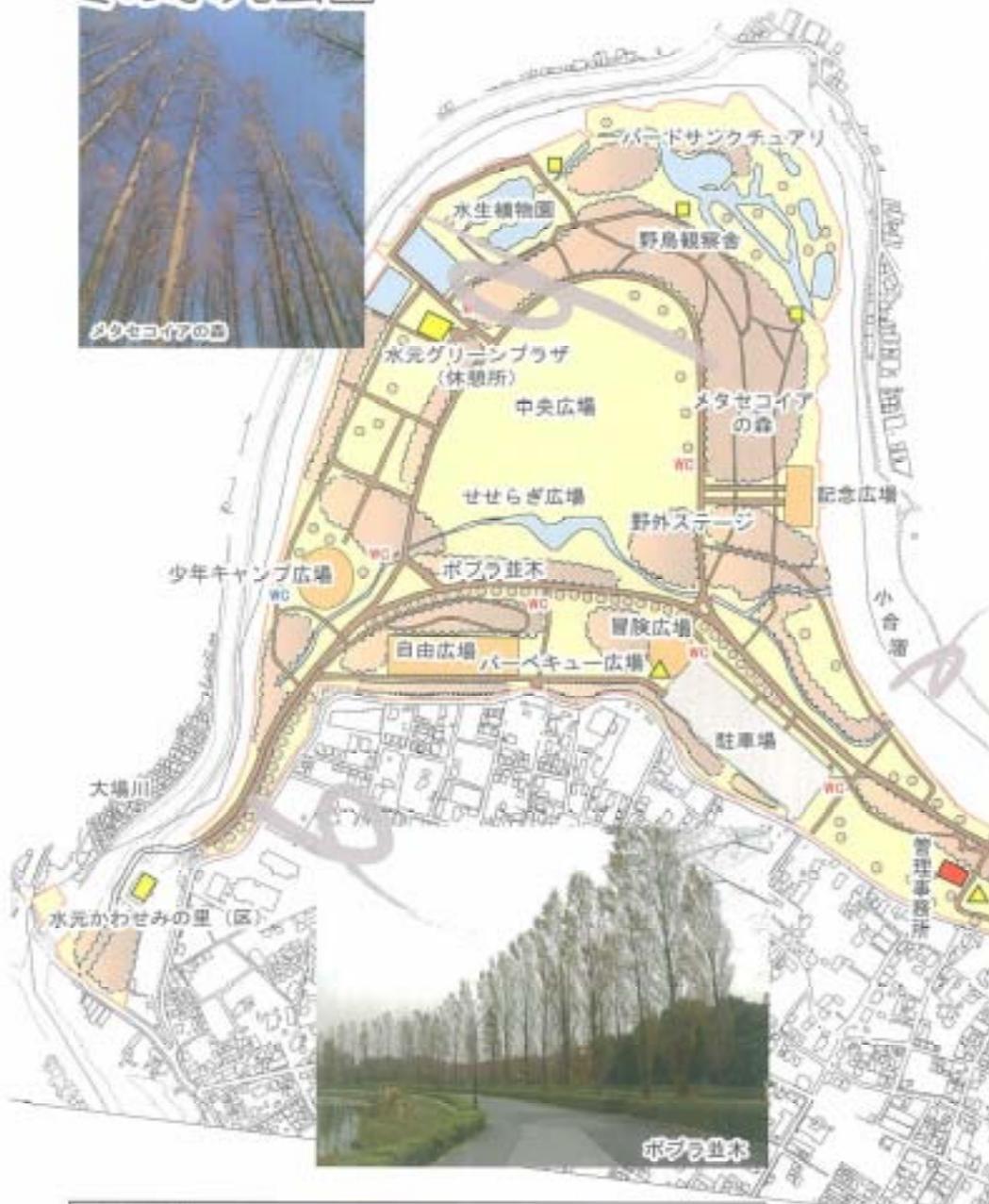
- 凡例(記号)
- : 管理事務所
  - ▲: 売店
  - △: 複合器具
  - : その他建物
  - WC: トイレ
  - WC: 身障者対応トイレ

この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)18都市基交第506号

# 冬の水元公園



メタセコイアの森



冬になると、メタセコイアの森やポプラ並木の木々の葉はすっかりなくなり、地面まで陽の光がとどきます。四季の中でもっとも明るい季節かもしれません。

静かな森とは対照的に小合溜にはヒドリガモやキンクロハジロなどの冬鳥がたくさん渡ってきて、水面がもっともにぎわう季節でもあります。



ヒドリガモ



キンクロハジロ



小合溜のカモ



- 凡例 (記号)
- : 管理事務所    ▲ : 複合遊具    WC : トイレ
  - ▲ : 売店            □ : その他建物    WC : 身障者対応トイレ

この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)18都市基交第505号

「この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)19都市基交第132号」

「この背景の地形図は東京都都市整備局と東京デジタルマップ株式が著作権を有しています。(承認番号)19東デ共許第009号」



# 水元公園の野草



カラスノエンドウ



ツユクサ



アザバカマ



白キツル

果実が熟すと真ん中から割れる姿が合わせ蓋の器のようなので「合器蔓(ごきづる)」の名が付けました。



ホトケノザ



コウホネ



アキノウナキツカ目



クコノアシ

果実がたくさん並んで、反り返る様子がタコの足のようなので、この名がつけました。



カラスビシヤク



セイヨウタンポポ

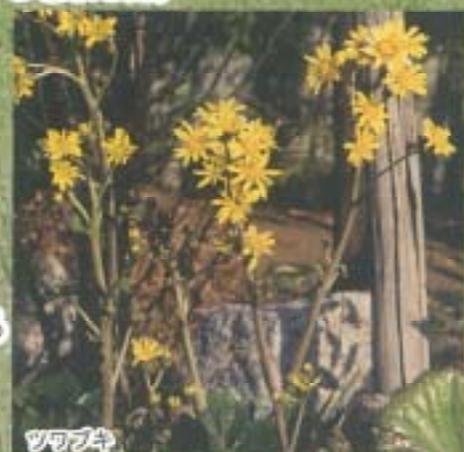


カキツバタ



ウマノスズクサ

果実の形が馬の首につける鈴に似ているので、この名がつけました。(写真は花です)



ツヨクサ

春

夏

秋

# 水元公園の野鳥



メジロ



ムクドリ



カワウ



カワセミ



アオサギ



コサギ



カルガモの親子

春



ダイサギ



カイツブリ

夏



トモロシヨ



アカハラ



シロハラ



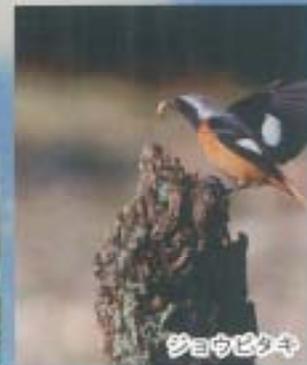
クイナ



ヤマガタ



ルリビタキ



シヨウビツキ



オンドリ



ホシハジロ



オオバン

秋



ヒドリガモ

冬





# イベント

水元公園では、水元公園の自然や施設（バードサンクチュアリ・旧水産試験場・水元かわせみの里等）を活かして地元で活動している団体等による『自然観察』が定期的に行われています。また、水元公園の自然や風景を背景に『菖蒲まつり』や『葛飾区子どもまつり』、『水元公園WAKATEフェスタ』などが行われています。

この他、東京都では青少年や都民が森林作業や環境学習を通じて「自然を学び」「心身を鍛え」「東京都の自然と森林を守り育てる」ための『大自然塾』を開催しており、自然保護やボランティアに興味をお持ちの方々に向けて、そのきっかけとなるような講座を企画しています。



菖蒲まつり

月	主なイベント
1月	 自然観察会
2月	 炭焼き体験
3月	
4月	★ 葛飾区子どもまつり
5月	
6月	★ 菖蒲まつり
7月	自然観察会・大自然塾 毎月開催しています。
8月	
9月	
10月	 WAKATEフェスタ
11月	★ 水元公園WAKATEフェスタ
12月	

# 水元周辺めぐり



①開門橋(こつもんばし)  
明治42年に古利根川・小合溜井の水害防止のために造られた橋で、都内唯一のレンガ造りのアーチ橋です。



②遍照院(へんじょういん)  
葛飾区内で最も古い歴史を持つ寺院です。「異形板碑」や「舟型水盤」、仏教に関する古写本などの区指定文化財があります。



③熊野神社(くまのじんじや)  
鳥居の脇には区指定天然記念物の推定樹齢350年以上のタブノキが2株あります。



④日枝神社(ひえじんじや)  
数少ない山王鳥居が特徴的な神社です。



⑤教育資料館  
(きょういくしりょうかん)  
都内に残る唯一の木造校舎で区の文化財に指定されており、館内は大正時代の教室を再現しています。



⑥ポニースクールかつしか  
ポニーの乗馬、動物とのふれあいなど、子どもたちが直接ポニーと親しめます。



⑦香取神社(かとりじんじや)  
江戸時代から下小合村の鎮守で、毎年6月第3土・日には「茅の輪くぐり」神事が行われます。



⑧しばられ地蔵  
南越前境内には縄に巻かれたお地藏様があります。このお地藏様に縄を巻いて額をかけると、願いが叶うと伝えられています。



⑨水元さくら堤  
(みずもとさくらつつみ)  
徳川吉宗公の治水事業の名残です。春には桜の名所として親しまれています。



# 金町周辺めぐり



⑩金町関所跡  
(かなまちせきしょあと)  
金町関所は、水戸街道が江戸川を渡る地点に置かれた江戸の東の関門です。



⑪松浦の鐘(まつ浦のかね)  
区内唯一の梵鐘で、葛飾区指定有形文化財に登録されています。



⑫花の木稲荷神社  
(はなのきいなりのじんじや)  
中川付近の花の木というところから現地に遷座したもので、旧新宿五丁目が氏子となっています。



⑬半田稲荷神社  
(はんだいなりのじんじや)  
創立千年を越す由緒ある神社。ハシカと安産の神様として知られています。



⑭光増寺にこそぞうじ  
葛飾の生んだ俳人「鈴木松竹」の墓があり、墓石は葛飾区指定文化財です。「嬉しい人にもいへず露の音」



⑮葛西神社(かさいじんじや)  
葛西崎子発祥の地。区内唯一の西の市が毎年11月に開かれ「金町のお酉様」として多くの参拝者で賑わいます。



⑯金蓮院(にんれんいん)  
境内には樹齢400~450年と言われる大雑蓮樹があります。5月初旬のぼたんの花も見事です。

## ■金町の由来

鎌倉時代末、正中2年(1325)の年紀をもつ古文書に「金町郷」と記されており、それ以前に町場として成立していたことがわかります。地名の由来は定かではありませんが、「町」とは鎌倉へ通じる鎌倉街道に面し、江戸川の渡河地点という交通の要衝であり古くから町場として栄えたことに由来していると思われる。また「金」は淵という意味もあり、この地で江戸川が大きく蛇行することに由来しているのかもしれませんが。



## 柴又周辺めぐり



### ⑪矢切の渡し

(ゆぎりのわたし)

江戸時代初期に始まったと言われており、当時は農耕作に従事する者だけの渡しでした。現在は、都内唯一の渡しとして知られています。



### ⑩柴又帝釈天

(しばまたたいしゃくてん)

柴又七福神帝釈天は、七福神のひとつ(毘沙門天)としても知られています。60日毎の庚申の日が縁日です。



### ⑨葛飾区山本亭

(かつしかくやまもとてい)

大正末期から昭和初期の和洋折衷の大正ロマンを彷彿とさせる建物です。お抹茶や遊餅が楽しめます。



### ⑧葛飾柴又寅さん記念館

(かつしかしばまたとらさんきねんかん)

映画「男はつらいよ」の世界を9つのエリアに分けて紹介しています。日本人の心の故郷・葛飾柴又「寅さん」の全てが分かる記念館です。



フーテンの寅さん

### ■柴又の地名の由来

柴又といえば、近年は「フーテンの寅」さんの故郷として、全国的に知られる観光の名所となっています。奈良東大寺の正倉院に保管されている「養老五年(721)下総国葛飾郡大嶋郷戸籍」に「嶋俣里」の記載があり、この「嶋俣(しままた)」が「しばまた」に転訛したものです。ちなみにこの奈良時代の戸籍にはトラとサクラの名が記されており、映画よりも1200年余も前にすでにこの地にトラとサクラが暮らしていたことがわかります。「嶋俣」の由来は、当時の地形景観から名付けられた地名で「嶋」はデルタ地帯に形成された島状の地形をあらわし、「俣(また)」とは河川が合流する地点を意味します。中世以降、「しばまた」の表記は、柴俣、芝又、芝亦、柴亦など種々の字が当てられてきましたが、現在の「柴又」となったのは江戸時代以降のことです。



## 水元公園の歴史

東京都立水元公園（開園面積：86.047ha）は、東京都の東部、葛飾区に位置し、埼玉県に接しています。水元公園は、東京という大都市の発展に呼応して都市近郊の自然地从都市の膨張抑制緑地として紀元2600年記念事業、さらには防空大緑地事業で用地を確保しました。戦後、農地として解放したためにその大半を一度は失いましたが、その後の明治百年記念事業、東京百年記念事業として再び用地を取得しながら整備が進められています。

水元公園の整備は昭和5年旧都市計画法に基づく江戸川風致地区の指定から始ります。その後、都市緑地計画時代の自然公園（小合溜）、昭和15年の東京都市計画「水元大緑地」計画決定、昭和25年の東京都江戸川水郷自然公園指定、昭和32年の東京都市計画「水元公園」計画決定等を経て昭和40年4月に開園しました。

平成8年には来園者数が年間250万人程度となり、季節を問わず利用され、日常市民生活にとけ込んだ公園になり、平成17年には開園40周年を迎えました。



# 水元公園への交通



水元公園周辺マップ



## 交通機関

### バス停のご案内

- 金町駅南口から 京成バス 戸ヶ崎操車場 行き
  - 水元公園 「水元公園」下車
  - 花菖蒲園 「しばられ地蔵」下車
  - 管理事務所 「水元四丁目」下車
  - 中央広場 「水元小学校前」下車
- 金町駅南口から 東武バス 新三郷駅・三郷団地 行き
  - 旧水産試験場 「桜土手」下車

### 駐車場利用のご案内

- 駐車台数: 1213台 (第1駐車場と第4駐車場の2ヶ所)
- 利用時間: 24時間
- 駐車料金: 普通車 1時間 200円以降30分毎に100円追加
- バス 2時間1000円以降30分毎に500円追加
- オートバイ 1回200円
- お問い合わせ: 03-3608-5194